

【第1号議案】2021年度活動報告に関する件

2021年度の主な活動は、以下のとおり。

指導相談事業

1. 会員メンバーで企業・団体に対して指導相談を行う事業。  
広島県KS公社：事業収入：¥396,000 事業支出：¥396,000 事業収支：¥0
2. プライバシーマーク更新申請支援2社 実施した。  
S社：事業収入： ¥264,000 事業支出： ¥264,000 事業収支： ¥0  
F社：事業収入： ¥44,000 事業支出： ¥44,000 事業収支： ¥0
3. 認定支援機関として再生支援事業を行った。  
事業収入： ¥55,000 事業支出： ¥55,000 業収支： ¥0
4. 広島県が実施するIT導入促進事業の実施  
新たな～：事業収入： ¥396,680 事業支出： ¥396,680 事業収支： ¥0  
テレW～：事業収入：¥2,285,350 事業支出：¥2,285,350 事業収支： ¥0  
DX推進：事業収入： ¥119,500 事業支出： ¥119,500 事業収支： ¥0  
生活衛生課：事業収入： ¥13,800 事業支出： ¥13,800 事業収支： ¥0
5. 広島市が実施するICT環境整備事業の実施  
事業収入：¥1,765,500 事業支出：¥1,765,500 事業収支： ¥0

研修事業

1. ITCの育成を目的としたケース研修を主催した。  
事業収入： ¥1,232,000 事業支出：¥1,232,000 事業収支： ¥0

交流会事業

1. プライバシーマークコンサル事業者との交流を目的に「プライバシーマークコンサル研究会」を主催した。(平成22年度からの継続事業)  
事業収入：¥0 事業支出：¥0 事業収支： ¥0
2. ITC相互の交流を目的にポイントセミナーを実施した。  
(事業収入は利用会費及び法人会費、理事長からの寄付を含む、)  
事業収入：¥126,023 事業支出：¥126,023 事業収支： ¥68,321

その他事業

なし。

2021年度の特定非営利活動にかかる事業会計

貸借対照表

資産の部		負債の部	
【流動資産】	5,290,657	【流動負債】	108,968
現金・預金	5,290,405	未払金	4,832
貯蔵品	252	未払法人税等	71,000
		未払消費税	6,900
		前受金	26,236
		負債の部合計	108,968
		資本の部	
		【利益剰余金】	5,181,689
		当期末処分利益(損失)	5,181,689
		(うち当期利益(損失))	178,366
		資本の部合計	5,181,689
資産の部合計	5,290,657	負債・資本合計	5,290,657

貯蔵品：郵便切手 84円×3枚

前受金：Pマークコンサル研究会会費

未払金：児玉 ITC 4,832円

活動計算書

経常損益の部			
【営業損益の部】			
【営業収益】			
【売上高】			
会費収入	181,000		
指導相談事業	5,439,830		
研修会事業	1,232,000		
交流会事業収益外	126,023		
売上高合計			6,978,853
【営業費用】			
【売上原価】			
指導相談事業	5,439,830		
研修会事業	1,232,000		
合計	6,671,830		
売上原価			6,671,830
売上総利益(損失)			307,023
【販売費及び一般管理費】			
販売費及び一般管理費合計			57,710
営業利益(損失)			249,313
【営業外損益の部】			
【営業外収益】			
受取利息	53		
営業外収益合計			53
経常利益(損失)			249,366
税引前当期利益(損失)			249,366
法人税等			71,000
当期利益(損失)			178,366
前期繰越損益			5,003,323
当期末処分利益(損失)			5,181,689

(注)

租税公課：未払消費税 6,900円、登記簿、納税証明 2,050円  
 通信費：郵送178円、Zoom使用料 16,582円、HP管理 22,000円  
 諸会費：中国ITCNW 10,000円

【第2号議案】会費に関する件

2022年度の入会金および会費に関する件

今年度の入会金および会費について以下の通りとする。

1. 個人会員は、入会金¥5,000-、年会費¥5,000-とする。
2. 利用会員を継続する。

利用会員は研修事業と交流会事業のみ利用する会員とし、議決権は持たない。利用会員の種別は、個人利用会員と法人利用会員の2種類とする。

(ア)法人利用会員は、一口あたり入会金¥10,000、年会費¥10,000とする。

(イ)法人利用会員は、あらかじめ利用対象の個人を記名会員として登録する必要がある。記名会員の数は制限しない。

(ウ)個人利用会員は、入会金なし、年会費3,000円とする。

(エ)利用会員は、理事になれない。

3. 事業の委託を受けた会員から、特別会費を徴収する。

【第3号議案】2022年度事業計画に関する件

2022年度事業として、以下の事業を提案する。

1. 指導相談事業

(ア)認定支援機関として各種中小企業施策に参画し中小企業の経営課題の解決を支援する。

(イ)自治体を実施する中小企業ICT推進事業に参画する。

①広島県 ICT 活用事業	予算	10,994,600 円
広島県テレワーク導入着手支援事業	(受託済み)	4,242,700 円
広島県テレワークモデル事例創出事業	(受託済み)	2,451,900 円
広島県 DX 事例研究会及びトップリーダーのための DX 研修	(概算)	4,300,000 円
②広島市 IT 導入支援アドバイザー派遣事業	(受託済み)	1,457,500 円
③東広島市新ビジネスモデル応援プロジェクト補助金事業	(参考見積)	2,997,500 円

(ウ)プライバシーマークコンサル 2社(1社確定済) 528,000円

(エ)広島県中小企業活性化協議会 経営改善計画策定 440,000円

(オ)広島商工会議所サイバーセキュリティお助け隊事業 165,000円(10回予測)

(カ)ITC広島を窓口として、企業・団体からの経営相談を受け付けITC広島のメンバーで指導相談業務を行う体制を整え実施する。

(キ)ホームページ上または金融機関等からの相談に対して、適切なITCを紹介する業務は引き続き積極的に行なう。

2. 交流会事業

(ア)ITCのポイント取得を目的とした研修会の実施

毎月第2水曜 18:00から2時間の会員向けセミナーを継続する。

(イ)昨年度に引き続き「プライバシーマークコンサル研究会」を主催し、プライバシーマークのコンサルを行っている団体との交流を行う。

3. 研修会事業

(ア)ケース研修：未定(開催可能な受講者数が望める場合実施を検討する)

2022年度予算

2022年度特定非営利活動にかかる事業予算

科目・摘要	金額		
収入の部			
入会金会費収入			
入会金	5,000		
会費	171,000	176,000	
事業収入			
指導相談事業	16,582,600		
交流会事業(注1)	58,000		
研修会事業(注2)	0	16,640,600	
当期収入合計			16,816,600
支出の部			
事業費			
指導相談事業	16,582,600		
交流会事業(注3)	58,000		
研修会事業	0	16,640,600	
管理費			
会議費	20,000		
通信費	30,000		
消耗品費	20,000		
租税公課	71,000	141,000	
当期支出合計			16,781,600
当期収支差額			<u>35,000</u>

注1：利用会員及び法人会員会費（利用会員6名、法人会員4社）

注2：ケース研修実施未定

注3：講師謝金等

【第4号議案】役員改選

役員の任期が満了となる。以下のとおり役員の改選を提案します。

1. 理事

児玉 学 重任  
 志多木 義浩 重任  
 池田 雅之 重任  
 矢村 弘道 重任  
 瀬戸 一威 重任  
 吉井 良平 重任  
 伊藤 大介 重任

2. 監事

溝下 博 重任

以上